学部 / 人間科学領域 / 人間の理解

科目コード : 110105

臨床心理学 Clinical Psychology

担当教員 武山 雅志

実務経験

開講年次 3年次前期

単位数

2

授業形態

講義・演習

必修・選択

選択

時間数

30

Keywords

学習目的・目標

臨床心理学の基本である人格理論、心理査定と心理療法やカウンセリングをユーザーへの支援という視点から学び、悩める人への援助方法について考える。

授業計画・内容

回	内容
1	ユーザーが求めているものをつかむ1 (査定法: 個別)
2	ユーザーが求めているものをつかむ2 (査定法: 集団)
3	ユーザーへの支援の必要性をどのように決めるのか (正常、異常の概念)
4~8	ユーザーの話をきちんと聴く (カウンセリング実習: 傾聴技法)
9~10	ユーザーをより積極的に支援する (カウンセリング実習: 積極技法)
11	ユーザーへの支援の背景 (心理療法とその理論)
12	ユーザーを支援するさまざまな方法 (電話相談)
13	ユーザーを支援する視点 (危機介入)
14	ユーザーの秘密を守る
15	まとめ

教科書

参考図書等

評価指標

試験60%、レポート30%、出席状況・態度10%で評価する。

関連科目

教員から学生への
メッセージ

臨床心理学は悩める人を理解し援助することを目的としている。理解するための面接・心理査定、援助するための心理療法・カウンセリング等について学ぶことは、看護の場に役立つはずである。傾聴技法と積極技法のロールプレイを実習として行い、カウンセリングの基本的技能を身につけてもらおうと考えています。